

# 令和6年度第3年次編入学小論文試験

(試験時間 90分)

## 畜産科学課程：ユニット共通課題

農林水産省は、2021年5月に食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立を技術革新で実現させることを目標とし、「みどりの食料システム戦略」を策定した。本戦略では、14の達成目標が立てられている<sup>1)</sup>。その中で、2050年までに農林水産業の温室効果ガス排出ゼロ化の実現が目標として掲げられている。2019年時点で、日本の水田や家畜の消化管内発酵、家畜排泄物など農林水産分野から排出される温室効果ガスは約4,747万トンである。一方、温室効果ガス吸収量は、森林で4,290万トン、農地・牧草地で180万トンとなっている<sup>2)</sup>。このような状況で、この目標を達成するためにはどのような取り組みや新しい生産技術が求められるか、1,000字程度で述べなさい。

### 引用資料

- 1) みどりの食料システム戦略 ～食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現～，農林水産省，2021
- 2) みどりの食料システム戦略(参考資料)，農林水産省，2021